

ガラスにまつわるエトセムラ

妖精の森ガラス美術館 三浦 和

年度末の3月がやってきました。進級、進学、就職準備で忙しくされている方もいらっしゃると思います。バタバタする時期ですが少し心に余裕を持って、交通事故や不意のケガにはくれぐれもお気を付けてください。

ガラス工房では春に向けて作品制作を進めています。冬季はお客様が少なくなる時期ですが、集中して制作できる時期でもあります。

アートショップでは新たな外部作家の制作したウランガラス作品を1月から展示販売しています。新たに加わったのは昨年12月まで二人展を開催していただいた中野由紀子さん制作のウランガラス作品です。中野さんは収蔵作品制作時にアートショップで展示販売できそうな作品も制作してくれました。展覧会が終わった後のことも考えていただき、恐縮です・・・。

販売している中野さんのウランガラス作品は10点程ですが、どれも中野さんらしさがよく表れています。ランプシェードも作ってください、より一層ラインナップが充実しました。作品は受付前に展示しています。ご来館の際にはぜひ手に取ってご覧ください。



中野さん制作のウランガラス作品



中野さん制作ランプシェード

お問い合わせ先 妖精の森ガラス美術館 電話 (0868) 44-7888

今月の

緑のふるさと協力隊便り

為国友梨さん

1月はサロンや牧場、苺の収穫、人形劇など割とゆっくり過ごしました。月末には道の駅の牡蠣販売、オンガスウォーキングなどイベント系もあり、お客さんとの会話を楽しみました。2年いるうちに「鏡野ってこんなところですよ!」と説明ができるようになり、少しは鏡野の人になれたのかなと思います。

学習機ワークショップでは小学生と関わることができ、なんだか元気をもらいました。

協力隊の任期もあとわずか。まとめ作業もあり落ち着きませんが、楽しんで過ごしたいと思います。

尾形有紀さん

今年は氷紋まつりが中止で残念でした。雪像作りもなかったのですが、自宅の庭に積もった雪で雪だるまを作りました。寒いのが苦手な私でも雪で遊びたくなりました!

1月の活動は、防災イベント、サロン、姫とうがらしの瓶詰めやヘタとり、電柵撤去、搾乳などのお手伝いをしました。また、学習机组立てワークショップにも参加しました。6年生が一生涯命作って机を完成させる場面に立ち会えて嬉しく思います。

他にも、陶芸教室や着付け教室、富の卓球にも参加しました。毎日が楽しいです!

令和6年度地域おこし協力隊の 受入れ事業所・団体を追加募集します

地域おこし協力隊員とともに地域の課題解決や地域の活性化に取り組むことを目指す事業所・団体の募集を行います。募集内容等の詳細につきましては、鏡野町ホームページまたは、まちづくり課、各振興センターで配布する募集要項をご覧ください。

ご不明な点等ございましたら、まちづくり課までお問い合わせください。

○協力隊受入期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日

○応募者の条件

鏡野町内に主たる事務所等を有する会社、法人、その他の団体

○応募方法

応募用紙に必要事項を記入の上、持参または郵送で提出

○配布場所

鏡野町ホームページ、まちづくり課、各振興センター

○応募用紙の提出期限

令和6年3月22日(金) ※必着

○応募用紙提出先

〒708-0392

鏡野町竹田660 鏡野町役場まちづくり課

お問い合わせ先：鏡野町まちづくり課 担当：築山
電話(0868)54-2982